

出願資格

※右記の在留資格をお持ちの方は、留学生の入試選考の対象にはなりません。(「永住者」「定住者」「家族滞在」「日本人の配偶者等」「永住者の配偶者等」) 日本人と同様に、入試方法・学費ガイド(募集要項)を参照いただき、他の入試方法をお選びください。

AO入学	一般入学
<input type="checkbox"/> 日本または外国において12年以上の正規の学校教育を修了している者。または、これに準ずる者であると文部科学大臣が指定した者。(※1) <input type="checkbox"/> 本校を第一志望とする者。(併願不可) <input type="checkbox"/> 本校のアドミッション・ポリシーに共感し、目指す者。 <input type="checkbox"/> 日本語の能力が、本校の勉学に支障ないと判断される者。 <input type="checkbox"/> 日本語学校在籍者の場合、卒業時点の出席率80%程度以上の者。(合格後、入学前に証明書提出)	<input type="checkbox"/> 日本または外国において12年以上の正規の学校教育を修了している者。または、これに準ずる者であると文部科学大臣が指定した者。(※1) <input type="checkbox"/> 日本語の能力が、本校の勉学に支障ないと判断される者。 <input type="checkbox"/> 日本語学校在籍者の場合、出席率80%程度以上の者。
以下の条件のどれか1つを満たしていること <input type="checkbox"/> 日本国際教育支援協会及び国際交流基金が実施する日本語能力試験(JLPT)N2以上合格した者。 <input type="checkbox"/> 日本留学試験(EJU)の日本語科目で200点以上取得している者。(※2) <input type="checkbox"/> BJTビジネス日本語能力テストで400点以上取得している者。	
<input type="checkbox"/> 外国人に対する日本語教育を行う教育機関で法務省告示日本語教育機関・文部科学大臣認定日本語教育機関において1年以上の日本語教育を受けた者。 <input type="checkbox"/> 日本の小学校・中学校または高等学校において1年以上の教育を受けた者。	

(※1) 学校教育法施行規則に基づき、文部科学省が告示する「次入学資格について」で認められる方を指します。(※2) 成績の有効期間は2年間です。

出願書類

- 出願書類の提出方法 / 簡易書留で郵送していただくか、直接本校にお持ちください。
- 選考料(受験料) 20,000円 (AO入学は免除) / 出願する前に必ずお振込ください。

※願書を郵送、持参どちらの場合も選考料(受験料)は必ず事前に振込んでください。選考料(受験料)は入学願書裏面の口座へお振込ください。選考料(受験料)振込は、必ず**志願者名**で行い、「振込日」「振込依頼人名」の2点を入学願書裏面に記入してください。(ネットバンク振込をご利用される際は「振込日」「振込口座名義」をご記入ください。)

※願書受付後は選考料(受験料)を返金できません。

※郵送の場合は、出願書類を本校指定の出願封筒、もしくは各自で準備いただいた封筒に入れ、願書受付期間内に必着するよう郵便局から簡易書留で郵送してください。

※日本国外から送金される場合は、手数料等はご本人様の負担となります。

● 入学願書【本校指定の用紙】

- ※写真を貼ってください。
- ※「保護者または身元保証人」の欄には、日本在住の方を記入してください。(本校の学生同士は認めません)
- ※学歴欄には、在籍中の学校について記入してください。

● パスポートのコピー

● 在留カードのコピー

- ※出願時点で所持していない場合は入学後に提出してください。

● 母国の最終学歴を確認できる証明書

- (卒業証書のコピーもしくは卒業証明書)
- ※和訳を添付してください。

● 日本に留学し、在籍したことのある学校(日本語学校・専門学校・大学など)すべての卒業証明書(卒業見込証明書)と出席証明書

- ※大学などで出席証明書の発行が難しい場合は、成績証明書を提出してください。

● 日本語能力試験(JLPT)、日本留学試験(EJU)、BJTビジネス日本語能力テストの結果・合格証のコピー(所持されている方のみ)

● 経費支弁の資料(①～③の中のどれか1つ)

学費等の経費が支払えることを証明するための書類です。

- ① 経費支弁者名義の預金通帳のコピー
※名義と残高がわかるようにコピーをお願いします。
- ② 送金証明書
- ③ 奨学金支給証明書(奨学金を利用する場合)
※出願時にいずれの資料も提出が難しい場合は、本校へご相談ください。
※海外金融機関の書類には和訳を添付してください。
※経費支弁が立証できない場合、追加で資料を提出していただく場合があります。

● AO出願要件確認票

(AO入学で受験する場合)

選考方法

AO入学	一般入学
● AOエントリー時の面談 ※AO入学受験者でも、必要と判断された場合には日本語試験を実施いたします。	● 書類審査 ● 面接試験 ● 日本語試験 ※一定の条件で免除 日本語試験の免除について 一般入学希望者のうち、日本語能力試験(JLPT)N2以上合格/日本留学試験(EJU)の日本語科目で200点以上取得(成績有効期間は2年間)/BJTビジネス日本語能力テストで400点以上取得のいずれかに該当する場合、証明書の提出により日本語試験を免除いたします。
特待生制度を申請する場合	
● 面接試験 ● 日本語試験	● 面接試験 ● 日本語試験

※日本語試験はN2・N3レベルです。 ※合格についての問い合わせには、一切応じられません。

日本国外在住の方は、出願手続きが異なる場合がありますので、必ず事前に学校へお問い合わせください。

※在留資格認定証明書の交付や査証(ビザ)申請には3ヶ月以上の期間を要する場合があります。

大阪・中之島一  0120-86-1593 (通話料無料)

辻学園調理・製菓専門学校 ■ お問い合わせメール : info-osaka-chori@sanko.ac.jp

▼多言語サイト



▼学校HP



SANKO

辻学園調理・製菓専門学校

「留学生向け入試・出願方法のご案内」

留学生の入学の種類

AO入学

入学の意欲や個性、様々な能力やこれまでの活動を総合的に評価する入学制度です。

アドミッションポリシー(本校の求める人物像)

本学の理念「技能と心の調和」に共感し、

1. 社会で活躍するために、専門分野における新しい知識や技術の習得に努力を惜しまない人
2. 素直な気持ち、感謝する気持ち、思いやりのある人
3. 自ら未来を切り開いていこうとする情熱と夢を持ち続け、仲間と協力して目標を達成しようと努力する人

一般入学

本校への入学を希望する方を広く受け入れる制度です。

四年制大学との併願も可能です。

特待生制度の種類と特典

選考により特待生に合格すると、授業料の一部が免除されます。

種類	SS特待生 年間50万円免除	S特待生 年間30万円免除	A特待生 年間20万円免除	B特待生 年間10万円免除	C特待生 年間5万円免除
1年制学科 調理師科 製菓パティシエ科	50万円免除 (50万円×1年間)	30万円免除 (30万円×1年間)	20万円免除 (20万円×1年間)	10万円免除 (10万円×1年間)	5万円免除 (5万円×1年間)
2年制学科 上級調理師科 製菓マイスター科	100万円免除 (50万円×2年間)	60万円免除 (30万円×2年間)	40万円免除 (20万円×2年間)	20万円免除 (10万円×2年間)	10万円免除 (5万円×2年間)

※返還義務はありません。(退学者は除く)

※進級する際に、免除額の再審査があります。上記の金額は卒業時まで同じ種類の特待生である場合の例です。

SS特待生に合格すると

● 本校の調理師科・製菓パティシエ科の学費 (学費163万円×1年間) - 免除額 (授業料50万円×1年間) = **113万円+** 教材費及びその他の費用 + 入学金20万円

● 1年間SS特待生である場合 ● 学費が1年間で

日本語能力試験(JLPT)N1・N2合格奨励金制度

出願時までに日本語能力試験(JLPT)N1に合格された方は10万円、N2に合格された方は5万円が1年次の授業料から免除されます。

N1: **10万円**
N2: **5万円**
学費免除

※制度の利用をご希望の場合は、入学願書にある日本語能力試験N1・N2合格奨励金制度の利用欄の「利用する」に○をつけ、合格証のコピーもしくはテストの結果がわかるものを提出してください。

※特待生制度との併用は可能です。 ※返還義務はありません。(退学者は除く)

募集学科・募集定員

学科	コース	年限	定員
上級調理師科	フランス・イタリア料理コース	2年	120人
	中国・アジア料理コース		
調理師科	—	1年	80人
製菓マイスター科	パティシエ・ショコラティエコース	2年	120人
	カフェスイーツパリスタコース		
製菓パティシエ科	—	1年	80人

※定員になり次第、募集は締切ります。(告知はホームページにて行います。) ●各コースについては、希望者が最少開講人数5名に達しない場合開講しないこともあります。

入学金・年間学費・諸経費

〈全額納入の場合〉 (単位：円)

学科	入学金	年間学費			合計
		授業料	施設設備費	実習費	
上級調理師科(2年制) 製菓マイスター科(2年制)	200,000 (1年次のみ)	980,000	200,000	450,000	1,830,000 (2年次:1,630,000)
調理師科(1年制) 製菓パティシエ科(1年制)	200,000				1,830,000

〈2回分割納入の場合〉 (単位：円)

学科	入学金	前期分学費			合計	後期分 7月納入金
		授業料	施設設備費	実習費		
上級調理師科(2年制) 製菓マイスター科(2年制)	200,000 (1年次のみ)	490,000	100,000	450,000	1,240,000 (2年次:1,040,000)	590,000
調理師科(1年制) 製菓パティシエ科(1年制)	200,000				1,240,000	

〈4回分割納入の場合〉 (単位：円)

学科	入学金	1回目(入学前)			合計	2回目	3回目	4回目
		授業料	施設設備費	実習費		6月納入金	9月納入金	12月納入金
上級調理師科(2年制) 製菓マイスター科(2年制)	200,000 (1年次のみ)	245,000	50,000	450,000	945,000 (2年次:745,000)	295,000	295,000	295,000
調理師科(1年制) 製菓パティシエ科(1年制)	200,000				945,000			

〈上記の年間学費と別にかかる費用〉
教材費及びその他の費用(包丁・白衣・教科書代・検定受験料 他)

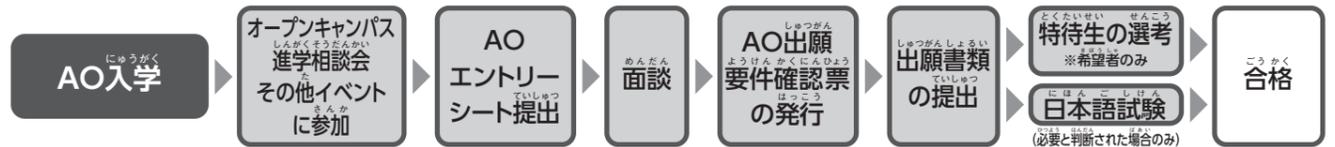
学科	1年次	2年次
上級調理師科	18~23万円程度	10~15万円程度
調理師科	21~26万円程度	—
製菓マイスター科	14~19万円程度	9~14万円程度
製菓パティシエ科	18~23万円程度	—

- ※「その他の費用」には、三幸共済会費や卒業学年のみ徴収の同窓会費等が含まれます。
- ※実費負担額は学科・年次・選択コースにより異なります。
- ※上記以外に寄付金などの徴収はありません。
- ※教材費及びその他の費用は指定期日までに納入していただきます。
- ※上記は過去の実績となります。費用に関しては変動の可能性があります。
- ※希望者のみ、海外研修費を別途徴収いたします。

〈学費納入に関わる補正事項〉

- 学費は一年間分を全額納入することが原則ですが、分割納入も可能です。2回分割納入の場合、後期分は7月末日までに納入ください。4回分割納入の場合、6月、9月、12月の所定の期日までに納入ください。また2年次の学費(上記学費欄の授業料・施設設備費・実習費)の納入スケジュールも同様です。
- ご都合により、2027年3月31日(水)までに入学を辞退される場合は、入学手続き時に納入いただいた学費のうち、授業料・施設設備費及び実習費をご返金いたします。なお、出願時の選考料及び入学金は返金できません。
- 振込手数料は各自でご負担ください。
- 学費振込に関するご相談は、本校までご連絡ください。

AO入学の流れ



AOエントリー期間

2026年6月1日(月)~2026年10月31日(土)

AOエントリーシートをオープンキャンパス参加時にご提出または本校までご郵送いただくか、右記の二次元コードよりWEB AOエントリーをご利用ください。その後、面談を実施いたします。



出願日程

出願の種類	願書受付期間(必着)	試験日	可否通知
AO入学	2026年 9月 1日(火)~2026年11月 6日(金) ※募集状況次第では、追加募集のご案内をさせていただく場合があります。	選考は随時行います。 ※日本語試験を実施させていただく場合もごございます。	選考後1週間程度で郵送にて通知いたします。
	特待生制度	A日程:2026年 9月 1日(火)~2026年 9月 9日(水) B日程:2026年 9月13日(日)~2026年10月 8日(木)	A日程:2026年 9月12日(土) B日程:2026年10月10日(土) 特待生試験日から1週間程度で郵送にて通知いたします。 ※特待生試験の結果は入学選考の可否と併せてお知らせいたします。

一般入学 (併願可能) ※特待生制度は併願対象外	2026年 6月 1日(月)~2027年 3月31日(水)	願書受付後1週間程度で試験日をご案内いたします。 ※日本語試験免除の場合は別途ご案内いたします。	選考後1週間程度で郵送にて通知いたします。
	特待生制度	2026年 6月 1日(月)~2027年 3月31日(水)	特待生試験日から1週間程度で郵送にて通知いたします。 ※特待生試験の結果は入学選考の可否と併せてお知らせいたします。

在留カードを所持されていない方につきましては、合格・学費納入確認後に在留資格認定証明書交付申請手続きを行います。在留資格認定証明書の交付や査証(ビザ)申請には3ヶ月以上の期間を要する場合がありますので、スケジュールには十分余裕を持ってご出願ください。